

1. 関数  $y=3x^2-5x$  について、次のものを求めよ。
- (1)  $x=3$  から  $x=7$  まで変化するときの平均変化率
  - (2)  $x=2$  から  $x=2+h$  ( $h\neq 0$ ) まで変化するときの平均変化率
  - (3)  $x=2$  における微分係数
  - (4) 放物線  $y=3x^2-5x$  の  $x=c$  における接線の傾きが、(1) で求めた平均変化率の値に等しいとき、 $c$  の値

2. 次の極限値を求めよ。
- (1)  $\lim_{x\rightarrow -1}(x^3-2x+3)$

(2)  $\lim_{x\rightarrow 3}\frac{x^2-x-6}{x^2+x-12}$
- (3)  $\lim_{x\rightarrow 0}\frac{2}{x}\left(\frac{1}{x-1}+1\right)$

(4)  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{\sqrt{x+8}-3}{x-1}$

4. 次の関数を微分せよ。ただし、(1), (2) は導関数の定義に従って微分せよ。
- (1)  $y=x^2+4x$

(2)  $y=\frac{1}{x}$
- (3)  $y=4x^3-x^2-3x+5$

(4)  $y=-3x^4+2x^3-5x^2+7$

3. (1) 等式  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{x^2+ax+b}{x-1}=3$  を満たす定数  $a, b$  の値を求めよ。
- (2)  $\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(a-3h)-f(a)}{h}$  を  $f'(a)$  を用いて表せ。

5. 次の関数を微分せよ。
- (1)  $y=(x+1)(x^2-3)$

(2)  $y=(2x+1)^3$
- (3)  $y=(x^2-2x+3)^2$

(4)  $y=(4x-3)^2(2x+3)$

6. (1) 関数  $f(x)=2x^3+3x^2-8x$  について、 $x=-2$  における微分係数を求めよ。
- (2) 2 次関数  $f(x)$  が次の条件を満たすとき、 $f(x)$  を求めよ。
- $f(1)=-3, \quad f'(1)=-1, \quad f'(0)=3$
- (3) 2 次関数  $f(x)=x^2+ax+b$  が  $2f(x)=(x+1)f'(x)+6$  を満たすとき、定数  $a, b$  の値を求めよ。

7.  $x$  についての整式  $f(x)$  を  $(x-a)^2$  で割ったときの余りを、 $a, f(a), f'(a)$  を用いて表せ。

8. (1) 地上から真上に初速度 29.4 m/s で投げ上げられた物体の  $t$  秒後の高さ  $h$  は、  
 $h=29.4t-4.9t^2$  (m) で与えられる。この運動について、3 秒後の瞬間の速さを求めよ。
- (2) 球の半径が 1 m から毎秒 10 cm の割合で大きくなるとき、30 秒後における球の表面積の変化率を求めよ。

9. (1) 次の条件を満たす 3 次関数  $f(x)$  を求めよ。
- $f'(1)=f'(-1)=1, \quad f(1)=0, \quad f(-1)=2$
- (2) 等式  $2f(x)+xf'(x)=-8x^2+6x-10$  を満たす 2 次関数  $f(x)$  を求めよ。

1. 関数  $y=3x^2-5x$  について、次のものを求めよ。
- (1)  $x=3$  から  $x=7$  まで変化するときの平均変化率
  - (2)  $x=2$  から  $x=2+h$  ( $h\neq 0$ ) まで変化するときの平均変化率
  - (3)  $x=2$  における微分係数
  - (4) 放物線  $y=3x^2-5x$  の  $x=c$  における接線の傾きが、(1) で求めた平均変化率の値に等しいとき、 $c$  の値

【解答】 (1) 25 (2)  $3h+7$  (3) 7 (4)  $c=5$

【解説】

$f(x)=3x^2-5x$  とする。

- (1)  $\frac{f(7)-f(3)}{7-3}=\frac{(3\cdot 7^2-5\cdot 7)-(3\cdot 3^2-5\cdot 3)}{4}=\frac{112-12}{4}=25$
- (2)  $\frac{f(2+h)-f(2)}{(2+h)-2}=\frac{3(2+h)^2-5(2+h)-2}{h}=\frac{3h^2+7h}{h}=3h+7$
- (3) (2) から  $f'(2)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(2+h)-f(2)}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}(3h+7)=7$
- (4)  $f'(c)=\lim_{b\rightarrow c}\frac{f(b)-f(c)}{b-c}=\lim_{b\rightarrow c}\frac{3b^2-5b-(3c^2-5c)}{b-c}$   
 $=\lim_{b\rightarrow c}\frac{(b-c)\{3(b+c)-5\}}{b-c}=\lim_{b\rightarrow c}(3b+3c-5)=6c-5$   
条件から  $f'(c)=25$  ゆえに  $6c-5=25$  よって  $c=5$

2. 次の極限値を求めよ。

- (1)  $\lim_{x\rightarrow -1}(x^3-2x+3)$
- (2)  $\lim_{x\rightarrow 3}\frac{x^2-x-6}{x^2+x-12}$
- (3)  $\lim_{x\rightarrow 0}\frac{2}{x}\left(\frac{1}{x-1}+1\right)$
- (4)  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{\sqrt{x+8}-3}{x-1}$

【解答】 (1) 4 (2)  $\frac{5}{7}$  (3) -2 (4)  $\frac{1}{6}$

【解説】

- (1)  $\lim_{x\rightarrow -1}(x^3-2x+3)=(-1)^3-2\cdot(-1)+3=4$
- (2)  $\lim_{x\rightarrow 3}\frac{x^2-x-6}{x^2+x-12}=\lim_{x\rightarrow 3}\frac{(x+2)(x-3)}{(x-3)(x+4)}=\lim_{x\rightarrow 3}\frac{x+2}{x+4}=\frac{3+2}{3+4}=\frac{5}{7}$
- (3)  $\lim_{x\rightarrow 0}\frac{2}{x}\left(\frac{1}{x-1}+1\right)=\lim_{x\rightarrow 0}\frac{2}{x}\cdot\frac{x}{x-1}=\lim_{x\rightarrow 0}\frac{2}{x-1}=\frac{2}{0-1}=-2$
- (4)  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{\sqrt{x+8}-3}{x-1}=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{(\sqrt{x+8}-3)(\sqrt{x+8}+3)}{(x-1)(\sqrt{x+8}+3)}$   
 $=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{(x+8)-3^2}{(x-1)(\sqrt{x+8}+3)}=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{x-1}{(x-1)(\sqrt{x+8}+3)}$   
 $=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{1}{\sqrt{x+8}+3}=\frac{1}{\sqrt{1+8}+3}=\frac{1}{6}$

3. (1) 等式  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{x^2+ax+b}{x-1}=3$  を満たす定数  $a, b$  の値を求めよ。
- (2)  $\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(a-3h)-f(a)}{h}$  を  $f'(a)$  を用いて表せ。

【解答】 (1)  $a=1, b=-2$  (2)  $-3f'(a)$

【解説】

- (1)  $\lim_{x\rightarrow 1}(x-1)=0$  であるから  $\lim_{x\rightarrow 1}(x^2+ax+b)=0$   
ゆえに  $1+a+b=0$  よって  $b=-a-1$  …… ①  
このとき  $\lim_{x\rightarrow 1}\frac{x^2+ax+b}{x-1}=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{x^2+ax-a-1}{x-1}=\lim_{x\rightarrow 1}\frac{(x-1)(x+a+1)}{x-1}$   
 $=\lim_{x\rightarrow 1}(x+a+1)=a+2$   
 $a+2=3$  から  $a=1$  ① から  $b=-2$
  - (2)  $h\rightarrow 0$  のとき、 $-3h\rightarrow 0$  であるから  
 $\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(a-3h)-f(a)}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(a+(-3h))-f(a)}{-3h}\cdot(-3)=f'(a)\cdot(-3)$   
 $=-3f'(a)$
- 【別解】  $-3h=t$  とおくと、 $h\rightarrow 0$  のとき  $t\rightarrow 0$  であるから  
(与式)  $=\lim_{t\rightarrow 0}\frac{f(a+t)-f(a)}{-\frac{t}{3}}=\lim_{t\rightarrow 0}\frac{f(a+t)-f(a)}{t}\cdot(-3)=-3f'(a)$

4. 次の関数を微分せよ。ただし、(1), (2) は導関数の定義に従って微分せよ。

- (1)  $y=x^2+4x$
- (2)  $y=\frac{1}{x}$
- (3)  $y=4x^3-x^2-3x+5$
- (4)  $y=-3x^4+2x^3-5x^2+7$

【解答】 (1)  $y'=2x+4$  (2)  $y'=-\frac{1}{x^2}$  (3)  $y'=12x^2-2x-3$   
(4)  $y'=-12x^3+6x^2-10x$

【解説】

- (1)  $y'=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{\{(x+h)^2+4(x+h)\}-(x^2+4x)}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{(x+h)^2-x^2+4(x+h)-4x}{h}$   
 $=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{2hx+h^2+4h}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}(2x+h+4)$   
 $=2x+4$
- (2)  $\frac{1}{x+h}-\frac{1}{x}=\frac{x-(x+h)}{(x+h)x}=\frac{-h}{(x+h)x}$  であるから  
 $y'=\lim_{h\rightarrow 0}\left\{\frac{-h}{(x+h)x}\cdot\frac{1}{h}\right\}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{-1}{(x+h)x}=-\frac{1}{x^2}$
- (3)  $y'=(4x^3-x^2-3x+5)'=4(x^3)'-(x^2)'-3(x)'+(5)'$   
 $=4\cdot 3x^2-2x-3\cdot 1=12x^2-2x-3$
- (4)  $y'=(-3x^4+2x^3-5x^2+7)'=-3(x^4)'+2(x^3)'-5(x^2)'+(7)'$   
 $=-3\cdot 4x^3+2\cdot 3x^2-5\cdot 2x=-12x^3+6x^2-10x$

5. 次の関数を微分せよ。

- (1)  $y=(x+1)(x^2-3)$
- (2)  $y=(2x+1)^3$
- (3)  $y=(x^2-2x+3)^2$
- (4)  $y=(4x-3)^2(2x+3)$

【解答】 (1)  $y'=3x^2+2x-3$  (2)  $y'=24x^2+24x+6$   
(3)  $y'=4x^3-12x^2+20x-12$  (4)  $y'=96x^2-54$

【解説】

- (1) 右辺を展開すると  $y=x^3+x^2-3x-3$

- よって  $y'=3x^2+2x-3\cdot 1=3x^2+2x-3$
- (2) 右辺を展開すると  $y=8x^3+12x^2+6x+1$   
よって  $y'=8\cdot 3x^2+12\cdot 2x+6\cdot 1=24x^2+24x+6$
  - (3) 右辺を展開すると  $y=x^4+4x^2+9-4x^3-12x+6x^2$   
 $=x^4-4x^3+10x^2-12x+9$   
よって  $y'=4x^3-4\cdot 3x^2+10\cdot 2x-12\cdot 1=4x^3-12x^2+20x-12$
  - (4) 右辺を展開すると  $y=(16x^2-24x+9)(2x+3)=32x^3-54x+27$   
よって  $y'=32\cdot 3x^2-54\cdot 1=96x^2-54$
- 【別解】 (1)  $y'=(x+1)'(x^2-3)+(x+1)(x^2-3)'=1\cdot(x^2-3)+(x+1)\cdot 2x$   
 $=3x^2+2x-3$
- (2)  $y'=3(2x+1)^{3-1}(2x+1)'=3(2x+1)^2\cdot 2=6(2x+1)^2$
  - (3)  $y'=2(x^2-2x+3)^{2-1}(x^2-2x+3)'=2(x^2-2x+3)\cdot(2x-2)$   
 $=4(x-1)(x^2-2x+3)$
  - (4)  $y'=\{(4x-3)^2\}'(2x+3)+(4x-3)^2(2x+3)'$   
 $=\{2(4x-3)^{2-1}(4x-3)'\}(2x+3)+(4x-3)^2\cdot 2$   
 $=\{2(4x-3)\cdot 4\}(2x+3)+2(4x-3)^2$   
 $=2(4x-3)\{4(2x+3)+(4x-3)\}$   
 $=2(4x-3)(12x+9)$   
 $=6(4x-3)(4x+3)$

6. (1) 関数  $f(x)=2x^3+3x^2-8x$  について、 $x=-2$  における微分係数を求めよ。
- (2) 2次関数  $f(x)$  が次の条件を満たすとき、 $f(x)$  を求めよ。  
 $f(1)=-3, f'(1)=-1, f'(0)=3$
- (3) 2次関数  $f(x)=x^2+ax+b$  が  $2f(x)=(x+1)f'(x)+6$  を満たすとき、定数  $a, b$  の値を求めよ。

【解答】 (1)  $f'(-2)=4$  (2)  $f(x)=-2x^2+3x-4$  (3)  $a=2, b=4$

【解説】

- (1)  $f'(x)=2\cdot 3x^2+3\cdot 2x-8\cdot 1=6x^2+6x-8$   
したがって  $f'(-2)=6\cdot(-2)^2+6\cdot(-2)-8=4$
- (2)  $f(x)=ax^2+bx+c$  ( $a\neq 0$ ) とすると  $f'(x)=2ax+b$   
 $f(1)=-3$  から  $a+b+c=-3$   
 $f'(1)=-1$  から  $2a+b=-1$   
 $f'(0)=3$  から  $b=3$   
これを解いて  $a=-2, b=3, c=-4$   
したがって  $f(x)=-2x^2+3x-4$
- (3)  $f(x)=x^2+ax+b$  から  $f'(x)=2x+a$   
与えられた等式に代入すると

$$2(x^2+ax+b)=(x+1)(2x+a)+6$$

$$\text{整理して } 2x^2+2ax+2b=2x^2+(a+2)x+a+6$$

これが  $x$  についての恒等式であるから、両辺の係数を比較すると

$$2a=a+2, 2b=a+6$$

これを解いて  $a=2, b=4$

7.  $x$  についての整式  $f(x)$  を  $(x-a)^2$  で割ったときの余りを,  $a, f(a), f'(a)$  を用いて表せ。

【解答】  $xf'(a)+f(a)-af'(a)$

【解説】

$f(x)$  を  $(x-a)^2$  で割ったときの商を  $Q(x)$  とし, 余りを  $px+q$  とすると, 次の等式が成り立つ。

$$f(x)=(x-a)^2Q(x)+px+q \quad \cdots \cdots \text{①}$$

両辺を  $x$  で微分すると

$$\begin{aligned} f'(x) &= \{(x-a)^2\}'Q(x) + (x-a)^2Q'(x) + p \\ &= 2(x-a)Q(x) + (x-a)^2Q'(x) + p \quad \cdots \cdots \text{②} \end{aligned}$$

①, ② の両辺に  $x=a$  を代入すると, それぞれ

$$f(a)=pa+q \quad \cdots \cdots \text{③}, \quad f'(a)=p \quad \cdots \cdots \text{④}$$

④ から  $p=f'(a)$

よって, ③ から  $q=f(a)-pa=f(a)-af'(a)$

したがって, 求める余りは  $xf'(a)+f(a)-af'(a)$

8. (1) 地上から真上に初速度 29.4 m/s で投げ上げられた物体の  $t$  秒後の高さ  $h$  は,  
 $h=29.4t-4.9t^2$  (m) で与えられる。この運動について, 3 秒後の瞬間の速さを求めよ。  
(2) 球の半径が 1 m から毎秒 10 cm の割合で大きくなるとき, 30 秒後における球の表面積の変化率を求めよ。

【解答】 (1) 0 m/s (2)  $3.2\pi$  m<sup>2</sup>/s

【解説】

(1)  $t$  秒後の瞬間の速さは,  $h$  の時刻  $t$  に対する変化率である。

$$h \text{ を } t \text{ で微分すると} \quad \frac{dh}{dt}=29.4-9.8t$$

求める瞬間の速さは,  $t=3$  として  $29.4-9.8\cdot3=0$  (m/s)

(2)  $t$  秒後の球の半径は  $(1+0.1t)$  m である。

$$t \text{ 秒後の表面積を } S \text{ m}^2 \text{ とすると} \quad S=4\pi(1+0.1t)^2$$

$$S \text{ を } t \text{ で微分すると} \quad \frac{dS}{dt}=4\pi\cdot2(1+0.1t)\cdot0.1=0.8\pi(1+0.1t) \quad \cdots \cdots \text{①}$$

求める変化率は, ① で  $t=30$  として  $3.2\pi$  m<sup>2</sup>/s

9. (1) 次の条件を満たす 3 次関数  $f(x)$  を求めよ。  
 $f'(1)=f'(-1)=1, f(1)=0, f(-1)=2$   
(2) 等式  $2f(x)+xf'(x)=-8x^2+6x-10$  を満たす 2 次関数  $f(x)$  を求めよ。

【解答】 (1)  $f(x)=x^3-2x+1$  (2)  $f(x)=-2x^2+2x-5$

【解説】

(1)  $f(x)=ax^3+bx^2+cx+d$  ( $a\neq0$ ) とすると  $f'(x)=3ax^2+2bx+c$

$$f'(1)=1 \text{ から} \quad 3a+2b+c=1 \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$f'(-1)=1 \text{ から} \quad 3a-2b+c=1 \quad \cdots \cdots \text{②}$$

$$f(1)=0 \text{ から} \quad a+b+c+d=0 \quad \cdots \cdots \text{③}$$

$$f(-1)=2 \text{ から} \quad -a+b-c+d=2 \quad \cdots \cdots \text{④}$$

①～④ を解いて  $a=1, b=0, c=-2, d=1$

したがって  $f(x)=x^3-2x+1$

(2)  $f(x)=ax^2+bx+c$  ( $a\neq0$ ) とすると  $f'(x)=2ax+b$

与えられた等式に代入すると  $2(ax^2+bx+c)+x(2ax+b)=-8x^2+6x-10$

$$\text{よって} \quad 4ax^2+3bx+2c=-8x^2+6x-10$$

これが  $x$  についての恒等式であるから, 両辺の係数を比較して

$$4a=-8, \quad 3b=6, \quad 2c=-10$$

ゆえに  $a=-2, b=2, c=-5$

したがって  $f(x)=-2x^2+2x-5$